

羅針盤



成功するためには、能力と同じくらい重要なのが、それに向かう姿勢だ。

(ウオルター・スコット、スコットランドの詩人・作家)

「夢をかなえる学習法」～文理選択に向けて～

3月のオリエンテーション時に「学びみらいPASS」という社会で求められる汎用的な力(ジェネリック・スキル)を多面的に測定する検査を実施し、入学後には「受験学力測定テスト」を行いました(河合塾とリアセック社の共同開発)。この結果をもとに、17日(水)に「夢をかなえる学習法」というテーマで講演会を実施しました。リアセック契約カウンセラーの澤田和美さんと河合塾教育イノベーション開発本部の福本義典さんから講演いただきました。

「将来の選択について考えるとき、できること・できないこと、興味のあること・興味のないことを縦軸・横軸として考え、『できること』と『興味のあること』のエリアで選択しがち。『人は見ようとするものしか見えない』と言われるが、いま見えているエリアの中で選択することは、自分で自分の人生の可能性を狭めてしまうことに他ならないのではないかと。『できること』を増やし、伸ばしていけば『可能性』が広がる。『興味・関心』を広げていけば『選択肢』が拡大する。もっと広いエリアで自分の人生をつくって行ける。【1.01の法則】というものがある。1.01の365乗の答えは37.8になる。一方、【0.99の法則】というものがある。0.99の365乗の答えは0.03になってしまう。一日一日のちょっとした違いが大きな差を生む。」(澤田さんの講演から)

「高校受験の際は、自分の学力と高校の難易度を基準に高校を選択したのではないかと。しかし、大学受験は質的に全く異なる。大学には様々な学部・学科・系統がある。学術的性格や特色が強い大学から、より一般的な学びを基本とする大学もある。大学卒業後に広がる将来の進路や、そのた

5月	曜日	行事等	朝学習
20日	土	(週末課題: 国語・英語、数学は通常通り)	
21日	日		
22日	月	面接週間(45分授業)	数学
23日	火	高体連県大会壮行会(40分7校時)	英語
24日	水	国際理解講座(6・7校時「総合」) 尿検査③	国語
25日	木		総合
26日	金	P T A 合同委員会	数学
27日	土	(週末課題: 国語・英語、数学は通常通り)	
28日	日		
29日	月		数学
30日	火		英語
31日	水	生徒会役員選挙(6・7校時)	国語
6月1日	木	衣替え、第1回登校指導(～6/2)	総合
2日	金		数学
3日	土	(週末課題なし、数学は通常通り)	
4日	日		
5日	月	中間考査一週間前	数学

めに必要な資格も様々だ。大学の難易度もあるが、どのような人生の方向性を描いて大学を選ぶかがより重要。文理選択は、最初の分岐点と言える。好き・嫌いや得意・不得意、友人に合わせた、よく調べないで思い込みで決めた、などは選択の失敗例。自分の人生のストーリーを具体的に考えたり、自分が得意なものや興味があるものを書き出してみるのも良いだろう。興味があることを大切に、いろいろ調べてみるのが大切だ。自分の将来を考えるには、家族とよく話し合うことも大切。いわゆる知識学力も大切だが、人間としての多面的な力を身に付けてほしい。そして、学び続けることができるチカラを持つことは、人生最大のセーフティー・ネットだと考えてほしい。」(福本さんの講演から)

初心を大切に。～私の決意(その3)～

「学習・生活ガイダンス」を行った日、「私の決意」という題で、学習面や進路目標、部活動も含めた高校生活の目標を、作文にまとめてもらいました。初心は大切にしたいものです。友人の決意は自分への叱咤や激励にもなるでしょう。理想の火を灯し続けてください。

中学1年生の時から憧れであった安積黎明高等学校に進学できた今、私にはこの黎明高校でやりとげたいことが沢山あります。ですが第一に、黎明高校を卒業した時に誇りをもち、黎明高校17期生と言って恥ずかしくない人間になることが三年間を通しての目標です。このように胸を張って言えるようになるためには、やはり一日一日の過ごし方を工夫し、一流になる必要があります。

まず黎明生たるもの、勉強は当たり前でできているものです。ですが、高校は中学と違い待ってくれません。すべて自分が自分の道を決めるのです。やろうと思えば今すぐだってできることを見つけ、積極的に発言をし、問題解決能力を伸ばし、「学力を身につけた」と言えるよう努力します。常に高い目標を掲げていれば、その実現のために倍の努力をするはず。私は、国連補助機関で働くという夢の実現のため、修士号の取れる国公立大学現役合格を目標に掲げ、黎明での生活を有意義なものにしたいと考えています。
(5組Sさん(女子))

僕は、高校生になって頑張りたいことがあります。

一つは「計画を立てて、それを実際に行うこと」です。僕は、計画通りに学習を進めるのは苦手です。途中で誘惑に負けてしまい、遊んでしまうからです。「今日は勉強する」と決めていても、携帯やテレビが気になってしまい、つい見てしまいます。そのままダラダラしてしまい、勉強は後回しになってしまいます。これからは勉強の邪魔になりそうなものは、あらかじめ排除し、それでも誘惑に負けそうなときには、親などに協力してもらって注意をしてもらいたいと思います。

将来は大学に進学したいので、一年生の最初から、しっかりとした家庭学習の習慣を身に付けたいです。…そして、学校での授業も大切だと思います。毎回の授業に真剣に取り組み、授業の内容を一回で理解できるようにしたいです。
(5組K君(男子))

私には、高校三年間で成し遂げたいことがあります。それはインターハイ入賞です。中学3年時に、全中とジュニア・オリンピックに出場しました。入賞を目標にしていたのですが、納得のいく結果を残すことができないまま終わってしまいました。やはり全国は甘くないと痛感しました。高校ではインターハイという舞台でリベンジしたいと思います。

この目標達成のために、日々の練習の積み重ねはもちろんですが、私は勉強も大切にしていきたいです。…練習ばかりでなく、勉強面でも努力することが記録更新へとつながると思います。私は、文武両道で高校生活を実りあるものにするために、安積黎明高校を受験しました。…勉強でも部活動でも優秀な、周りから尊敬されるカッコイイ人間になりたいです。(5組Kさん(女子))

お願い

4月15日(土)に、表面で紹介した「学びみらい PASS」と連動させる形で実施した「受験学力測定テスト」の結果を、『学習の軌跡ノート』に貼らせて持たせました。ご覧いただき、保護者からのコメントと押印をお願いいたします。